

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

( 冬期・一般選抜 ) 問題

専門科目 東洋史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

2025度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

専門科目 ( 東洋史 専攻分野)

成  
績

I 以下の中国古典文につき、(1) 貸与された赤鉛筆を用いて句読(。、)を切り、(2) 現代日本語に

訳せ(赤鉛筆は句読を切るときのみ使用)。

宣帝臨終、屬輔政於蕭望之。其後望之被譖以死。而天下  
 冤之。夫望之者、固所謂可小知而不可大受者也。望之於  
 宣帝之世、建議屢矣。要皆非人之是。是人之非、矯以與人  
 立異。得非其果得失非其固失也。匈奴內潰、羣臣議滅之。  
 望之則曰：「不當乘亂而幸災呼韓邪入朝。丞相御史欲位  
 之王侯之下。望之則曰：「待以不臣。謙亨之福。韓延壽良吏  
 也。忌其名而許其小過。以陷之死。丙吉賢相也。則倨慢無  
 禮。而以老侮之。且不但已也。出補平原太守。則自陳而請  
 畱。試之左馮翊。則謝病而不赴。迹其所爲。蓋攬權自居。翹  
 人過。以必伸激水火於廷。而怙位以自尊者也。若此者。其  
 懷祿不舍之情。早爲小人之所挾持。而拂眾矯名。抑爲君  
 子所不信。身之不保。而安能保六尺之孤哉。見善若驚。見  
 不善如讎。君子猶謂其量之有涯。而不可以任大。況其所  
 謂善者。不必善。所謂不善者。非不善乎。宣帝之任之也。將  
 以其經術與挾經術而行其偏矯之情。以王安石之廉介  
 而禍及天下。而望之益之以侈抑。以其議論與則華而不  
 實。辯而窒固。君子之所惡也。主父偃徐樂。豈無議論之近  
 正。而望之抑奚以異。蓋宣帝之爲君也。恃才而喜自用。樂  
 聞人過。以示察者也。故於望之有臭味之合焉。以私好而  
 託家國之大。其不傾者鮮矣。

(王夫之『讀通鑑論』より)

受験記号番号

Ⅱ

(1) ～ (5) につき、知る所を日本語で簡潔に述べよ。

(1) 度支司

(2) 『孔子改制考』

(3) 羽田亨

(4) 濮議

(5) 色目人

受験記号番号	
--------	--

Ⅲ 次の英文を日本語に訳せ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

Ping-ti Ho(1962). *The Ladder of Success in Imperial China: Aspects of Social Mobility, 1368-1911*, Columbia University Press.

